

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	新白岡令和クラブ
団体の代表者	氏名
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0212 (住所) 白岡市新白岡 会員数 18名
団体の設立年月日 及び活動年数	令和元年 5月 1日設立 活動年数 3年 月
事業の種類	☐ 市民提案事業 ☐ 行政指定テーマ事業
事業名	一日限定 令和カフェ&マルシェ ～気軽に集える憩いの場～
実施期間	令和 4年 5月 1日(日)から 令和 5年 2月 28日(火)まで
実施場所	白岡市 白岡ニュータウン内
予定参加者数	延べ1,000人 (カフェ1回平均200人×5回)
事業概要 (行政指定テーマ事業 については、その事業 内容に対する事項)	戸数1,500約4,000人の街、若年と高齢層に大きな幅をもつ。住宅開発30年特に近年、飲食店の激減が目立つ。長引くコロナ過、何故か不定期カフェ&マルシェが注目され、季節野菜等の即売では周辺農家にも期待されているようです。特に検温記帳、消毒等をはかり、飲食を当分中止する代わり、踊りや演奏など鑑賞型を中心に、地域で活動するグループや演奏家の発表の場も担っているようで一石二鳥の感あります。安心安全備品調達や保険加入など、感染対策の万全を重視し、サービス向上を目指し、結成4年目正念場に突入しました。
事業実施の効果	会場自治会集会所、駅前通りは集客条件良く、周知度も抜群、周辺行政区は勿論、蓮田久喜方面から来客、貴重な地域交流の場になりつつあります。新鮮野菜や手作り作品の提供販売、地域共同体との連携と協力関係が有り難い。又長野や群馬等季節商品の提供、今後は人的交流にも期待がもてそうです。コロナ過で失いつつある人々の繋がりを取り戻し、街に賑わいを求める有志のささやかな行動。コロナ収束後更に工夫して、地域の声に答えたい、スタッフの夢も膨らむばかりです。

次ページにもご記入をお願いします。



収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	75,000	
寄付及び自己資金 出店料	120,000 25,000	・預金及び有志等のご寄付見込み ・マルシェ&ハンドメイド参加費
社協福祉活動助成金	50,000	
合 計	270,000	

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	内訳 (算出の明細)
・会議室借用料	42,000-	a) 3,500-×10回 b) 1,700-×10回
・行事保険料	19,700-	a) 1,960-×5回 b) 550-×18人年間1回
・クリーニング代	39,000-	@6,500-×6回...法被&エプロン等 洗濯代
・イベント協力費	30,000-	出店及び出演者等、協力謝礼 (対象外)
・ポスター等広報制作費	47,500-	A 3カラーラミネート@8,000×20枚×5回、チラシ等
・事務用品費	34,200-	コピー用紙@335-×10個 インク代@5,170-×5個
・備品等雑費	27,600-	フェースシールド、消毒液、予備用バスク等
・共催行事予備費	30,000-	自治会行事連携費 (ふるさと祭り&青空市予定)
合 計 (うち対象外経費の額)	270,000 ()	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの (見積書の写し等)
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの (総会資料、団体の広報紙等)
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの

備考欄